

Japan Academy of
Nephrology Nursing

鳥取県CKDLN会

活動レポート



鳥取県CKDLN会のアピールポイント

▶小さい県ですので、声かけで協力体制が取りやすい！
東部・中部・西部に分かれていますが、県内を横断しても
自動車です約2時間ですので集合しやすい！

▶今回Googleフォームでアンケートを実施しましたが、数日で
全て回答いただきました。

会の目的・目標

以下に準ずる

▶慢性腎臓病療養指導看護師（CKDLN）とは

- 日本腎不全看護学会は、慢性腎臓病看護現場における看護ケアの質の向上を図ることを目的とし、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践ができる看護師を養成する目的で、平成15年度より5学会合同認定の「慢性腎臓病療養指導看護師（旧透析療法指導看護師）」認定資格制度を導入しました。
- 現在は6学会合同認定（日本透析医学会・日本腎臓学会・日本移植学会・日本泌尿器科学会・日本腹膜透析医学会）となり、1000人以上のCKDLNが全国で活躍しています。

▶慢性腎臓病療養指導看護師（CKDLN）の役割

- **Chronic Kidney Disease Leading Nurse (CKDLN)**
 1. 慢性腎臓病をもつ患者とその家族に対して、専門的知識と技術を用いて、療養生活を支援する。
 2. 慢性腎臓病をもつ患者とその家族に対して、他職種と連携し、支援する。
 3. 慢性腎臓病看護の質向上のため、看護職に対して教育的活動に取り組む。
 4. 慢性腎臓病看護の質向上のため、慢性腎臓病療養指導看護師同士のネットワーク作り等の社会的活動に取り組む。

JANNホームページより引用

会のメンバー

西部地区 6名

- ▶ 独立行政法人労働者健康安全機構山陰労災病院：
森岡万里、後藤浩也、元栄亜紀
- ▶ 国立病院機構米子医療センター：須山瑞穂
- ▶ 鳥取県済生会境港総合病院：野間雅子
- ▶ 社会医療法人同愛会博愛病院：藤居貴子

中部地区 4名

- ▶ 医療法人清生会谷口病院：
金田由香、伊藤智恵、福間有香、谷田勝美

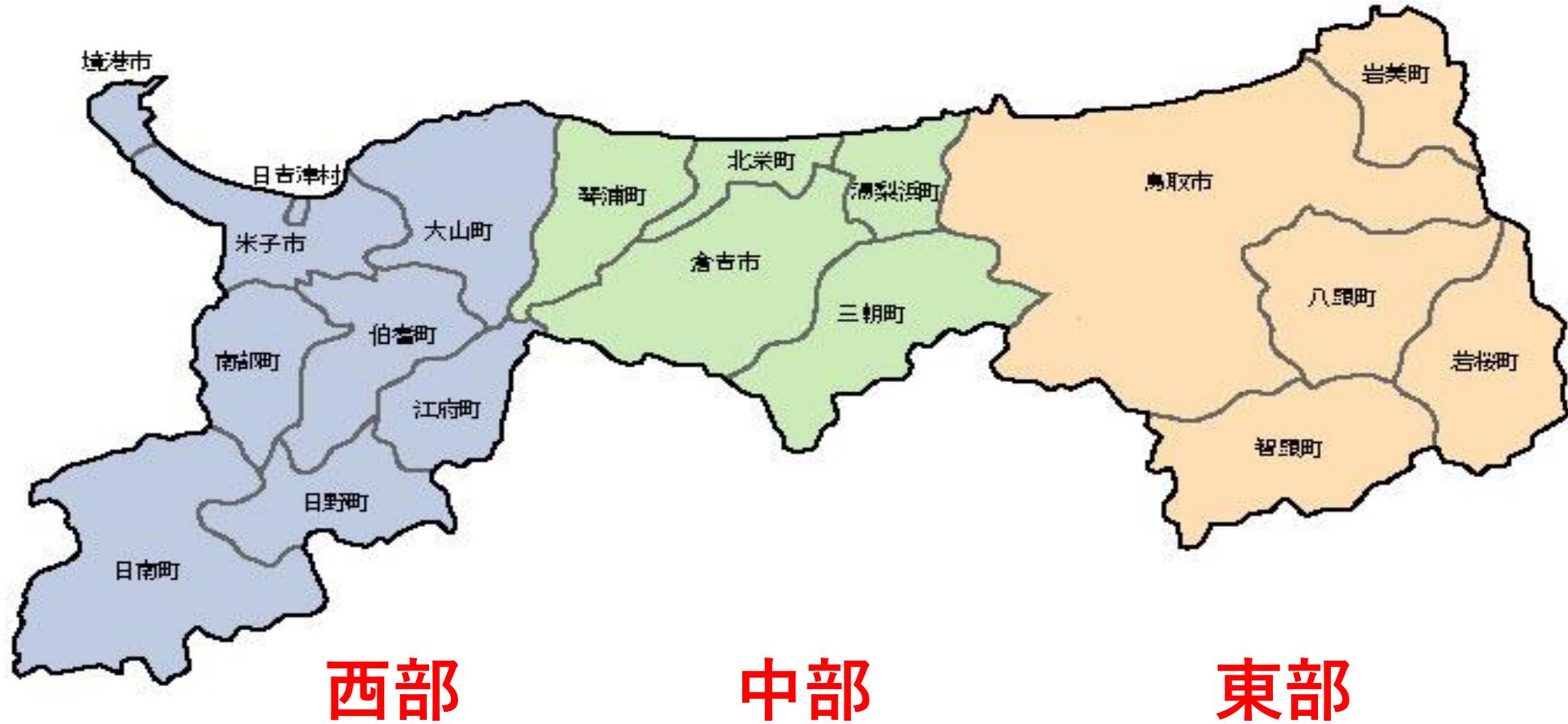
東部地区 2名

- ▶ さとに田園クリニッククリニック陽まり：大西敦子
- ▶ 鳥取県立中央病院：藪下直由美

2024年9月現在 計12名になりました！



鳥取県



活動状況

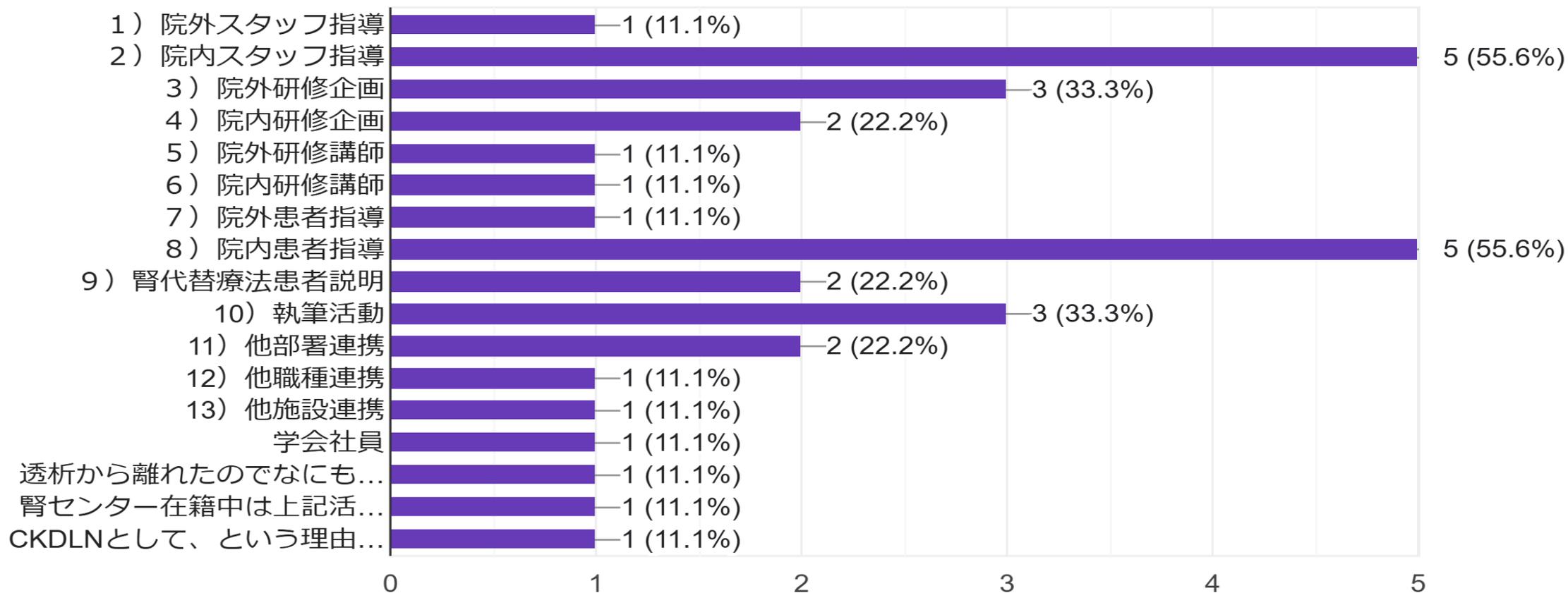
- CKDLNとしての活動はしていません。
- CKDLNを含めたメンバーで、以下を1回/年開催しています。
「鳥取県西部腎不全看護研究会」
「鳥取県東部・中部腎不全看護勉強会」
- 2024年8月4日にCKDLNが集い今後のことを話し合いました。

活動状況

事前アンケートから

4. CKDLNとして何を行っていますか。(複数回答可)

9件の回答



活動状況

・ 5. 4 の設問にて各連携を行っているとお聞きします。具体的にどのような内容で活動されていますか。

(・ 他部署連携 ・ 他職種連携 ・ 他施設連携のいずれについての記述なのかをはじめに明記
ください。)

4 件の回答

▶ 透析ケアの執筆、 JHAT 活動

▶ 透析室から地域包括ケア病棟に異動した為、病棟で対応しています。自部署に透析患者が入院された際、状態変化や状況変化時にはカンファレンスを開催し、本人の意向や今後の方針、医師の IC や退院調整を含めた会議をセッティングするよう医師と病棟看護師と共に調整している。その際、透析看護師や担当リハビリ、ケアマネージャーなど、参加を依頼し他部署連携、多職種連携を行っている。

▶ 多施設連携として訪問看護師などとの連携。

▶ 他部署連携について マニュアルや手順の作成、申し送り方法や内容の検討、病棟への勉強会など。

今後の展望

▶ 8月4日はじめて顔が見える関係づくりが
できた！



2024年8月4日

まずは、ここからはじめてみよう♥



グループLINEを活用して（個人判断で活用を！）

1. 状況確認 例えは、災害時の連携や情報交換
2. 情報提供 研修案内など



年に1回は集まって、語り合おうということになりました！

連絡先

鳥取県代表：谷田勝美

メールアドレス：

katsutanida743@gmail.com



森岡さんから9月より引き継ぐことになりました。

若輩者ですが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

